

# 令和4年度 営繕工事安全連絡会議（新潟地区） を開催しました

令和4年12月8日、北陸地方整備局において、令和4年度営繕工事安全連絡会議（新潟地区）を開催しました。工事受注者、工事監理受注者、建設業労働災害防止協会 新潟県支部、営繕部職員の計20人が出席しました。

建設業労働災害防止協会 新潟県支部から「労働災害の現状ほか」、「新たな法規制」と題して、労働災害の発生状況や事故事例、災害防止対策等の取り組みで留意すべき点について御講話いただきました。

営繕部から、管内における工事事故の発生状況や防止対策に関する情報提供を行い、現場における一層の安全意識向上を呼びかけました。

また、工事受注者から、各現場の安全衛生管理の取り組み事例を紹介していただき、他の現場担当者から質問が出るなど、活発な意見交換ができました。

## 議題

- 講話「労働災害の現状ほか」他  
（建設業労働災害防止協会 新潟県支部）
- 北陸地方整備局からの情報提供（営繕部）
  - ・管内における工事事故の発生状況について
  - ・営繕工事の事故防止対策について
  - ・石綿対策の規制の強化について
  - ・新潟労働局からの情報提供
- 工事現場における安全衛生管理の取り組み事例の紹介  
（各工事受注者）



## 「工事現場における安全衛生管理の取り組み事例の紹介」における主な質問内容

(質問) メタルセンサー付きの穿孔機を使用していて、実際に配線を切断する前で停止して事故を防ぐことが出来ましたか。

(回答) 鉄筋等にも反応するため、実際に何が埋まっていたかを確認した訳ではないが、穿孔機が止まった場合は穿孔位置を変えて施工しました。断線事故は発生しなかったので、効果はあったと思います。

(質問) 会社独自の取り組みとして、繰り返し起こる事故に関しては、その事故に特化した危険予知活動表を作成されていますが、他の工事受注者において参考にさせていただいてもよろしいですか。

(回答) 安全な現場に寄与できるなら参考にさせていただいて構いません。

(質問) 今回の工事現場では、来庁者が多い施設だが、足場や資材置き場などの安全、防犯対策はどのように行いましたか。

(回答) 休日でもまれに敷地内に入ってくる人がいるため、休日作業時も立入禁止の表示など工事区画を明確にしました。

現場閉所日は仮設足場への侵入を防ぐため登り口が分からないようにネットで目隠しをしました。金属類や搬入機器等も窃盗されないように入居官署と調整して建物内に集積できるように調整しました。

(質問) 完全週休2日達成とあるが、どのように現場閉所の計画を立てましたか。

(回答) 月間工程表で現場閉所日の計画は立てていたが、天候に左右される外壁改修工事だったので、雨天時は現場閉所日にするなど進捗状況をみながら、その都度現場閉所の計画を見直しました。

